

「入れ歯の話」

日本人の入れ歯人口は1000万人と言われています。はじめは合っていた入れ歯も、使っていくうちに違和感が出てきます。少しでも違和感を感じたら

合わない入れ歯を入れていると・・・

「自分に合う入れ歯」になるように、歯科医師に相談してください。

- * 食べられない！（痛くて食べたくない）
- * 体力・免疫力低下（栄養が足りなくなる）
- * 機能低下（口を使わなくなる）



<入れ歯のお手入れ大丈夫？>

左下の写真は、食後すぐの入れ歯です。ご飯粒やワカメがついていますね



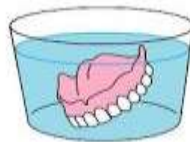
この写真を見ても解るように、食べ物は入れ歯につきやすいのです。

- ★ 流水下でブラシでゴシゴシとこすって洗ってください。



<入れ歯のチェック！あなたは大丈夫？？>

- 入れ歯が外れやすくなっていませんか？
- 入れ歯が壊れていませんか？
- 入れ歯が汚れていませんか？
- 入れ歯をはめると痛くありませんか？
- 入れ歯でお食事できますか？
- 口内炎ができやすくなっていませんか？



- ★ 乾燥させると変形のもとになります。眠る時には、洗って水に入れて保管してください。

入れ歯安定剤の話

入れ歯が外れやすい時、薬局で売っている安定剤を使用している人がいますが、使用方法を間違えると、かえって安定が悪くなったり、お口の中が不潔になってしまいます。安定剤は多くつけたらピッタリくっつくわけではありません。少しの量を薄く入れ歯に塗って使用してください。また、新しく安定剤をつける時には、前につけた安定剤を完全に取り除いてから、新しい安定剤をつけてください。入れ歯だけでなく、歯肉にも安定剤はついています。湿らせたガーゼなどで歯肉を清拭して安定剤を除去してください。

1つでも当てはまったら、
歯科医師に相談してみ
てください。

<クリニックからのお知らせ>

